

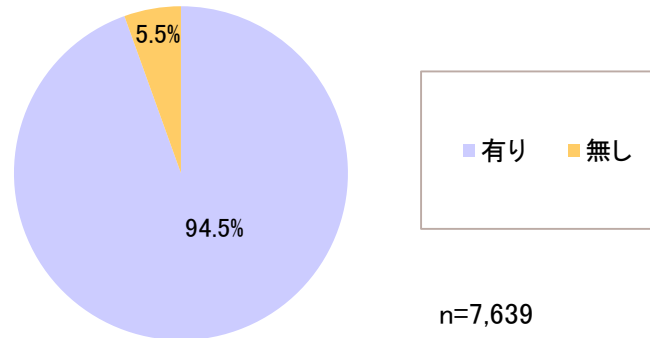
# マンション管理の実態

- 修繕積立金の有無・戸当たり負担額・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 長期修繕計画の有無・計画年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- 長期修繕計画の見直し時期・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- 設計図書の保管・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- 修繕履歴の保管状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
- 大規模修繕工事の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

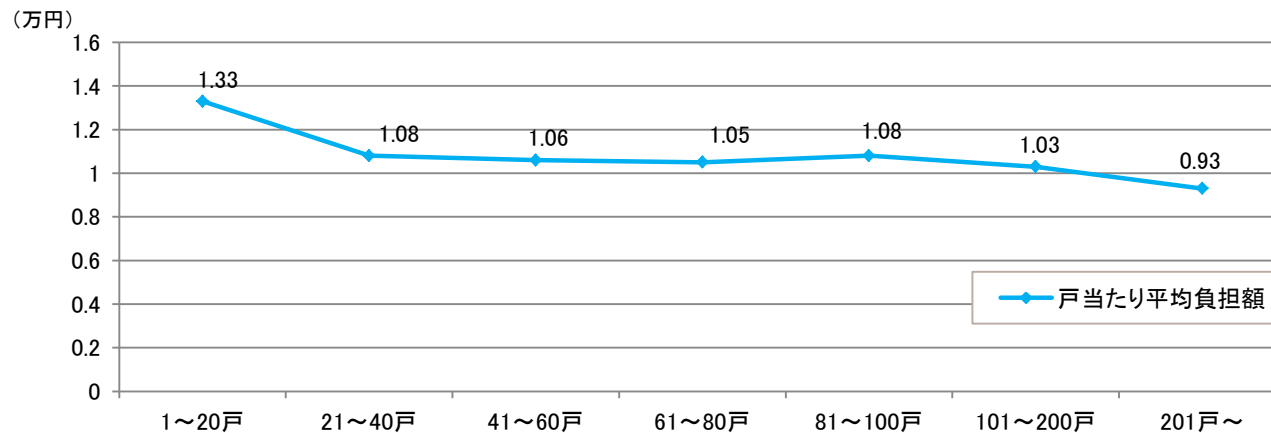
# 修繕積立金の有無・戸当たり負担額

- ・都のアンケート調査によれば、9割以上のマンションが修繕積立金を設定している。
- ・小規模マンションは戸当たり負担月額が高い傾向にある。

## 【修繕積立金の有無】



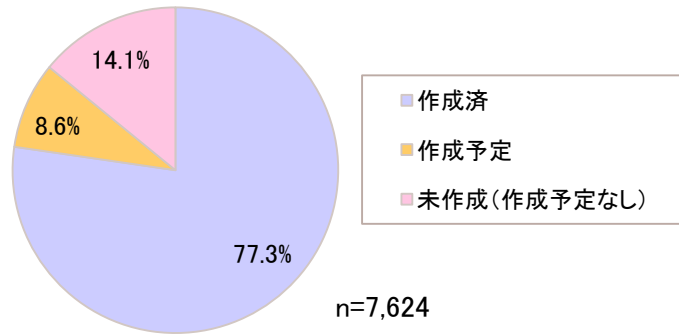
## 【戸数分布別に見た戸当たり負担月額】



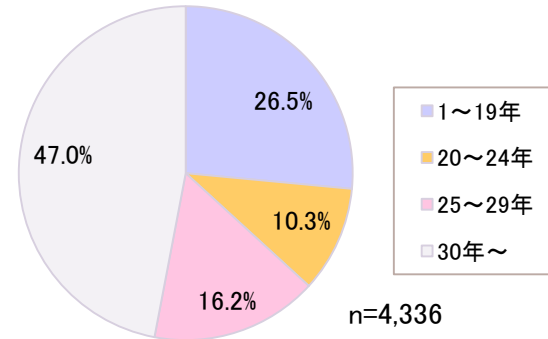
# 長期修繕計画の有無・計画年数

- ・都のアンケート調査によれば、小規模なマンション、築年数の経過したマンションほど、長期修繕計画が未作成で、作成予定もないと回答した割合が高くなる傾向にある。
- ・長期修繕計画の計画年数を30年以上と回答したマンションが全体の半数近くとなっている。

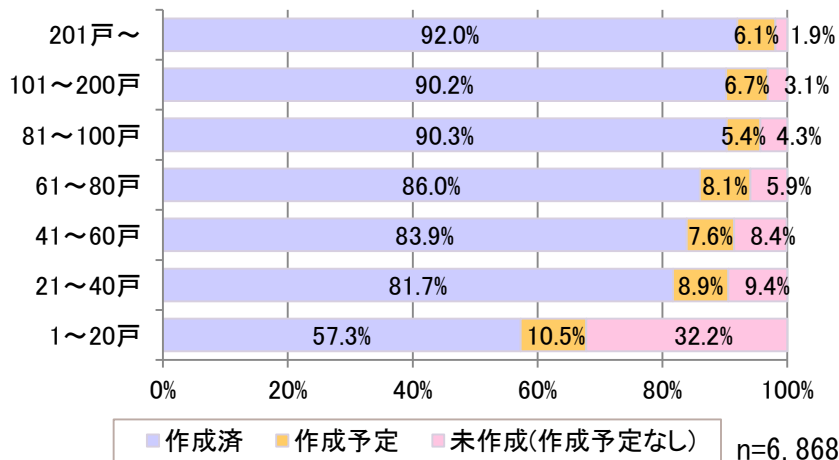
## 【長期修繕計画の有無】



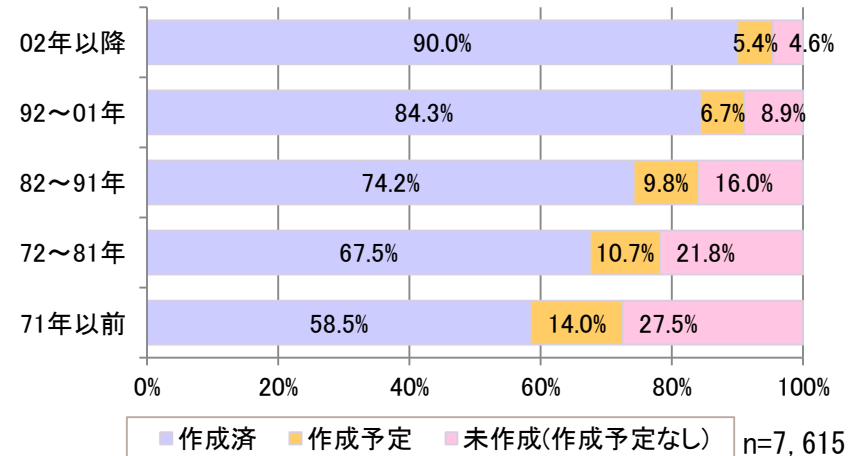
## 【長期修繕計画の計画年数】



## 【長期修繕計画の有無（戸数別の状況）】



## 【長期修繕計画の有無（建築年代別の状況）】

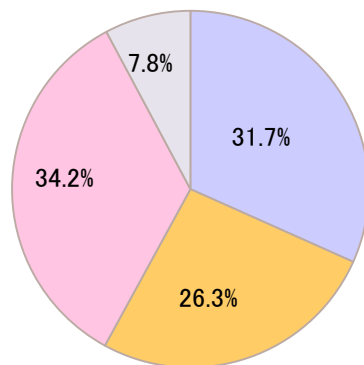


(資料) マンション実態調査結果(H25.3公表)/東京都都市整備局

# 長期修繕計画の見直し時期

・国の総合調査によれば、長期修繕計画を作成しているマンションのうち1割弱のマンションでは、見直しを行っていない。

## 【長期修繕計画の見直し時期】

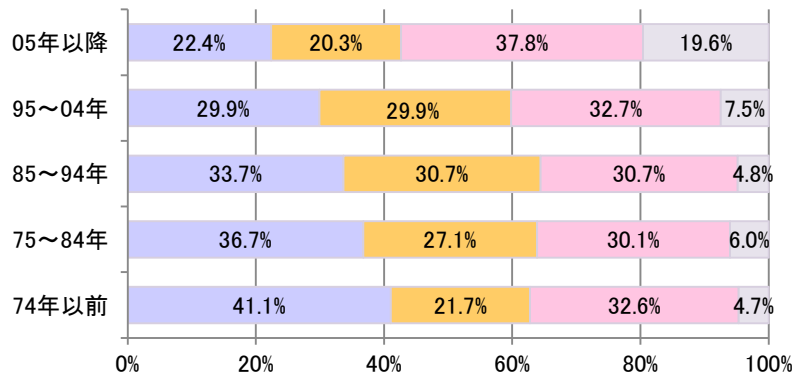


- 修繕工事実施直前に、工事計画検討と併せて見直し
- 修繕工事実施直後に、工事結果を踏まえて見直し
- その他の時期に見直し
- 長期修繕計画はあるが、見直しを行っていない

※「不明」を除く

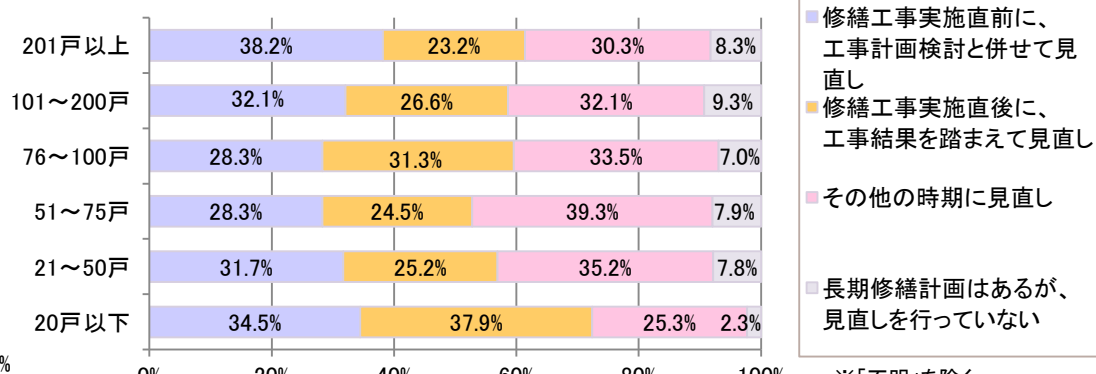
n=2,195

## 【建築年別の状況】



n=1,721

## 【戸数別の状況】



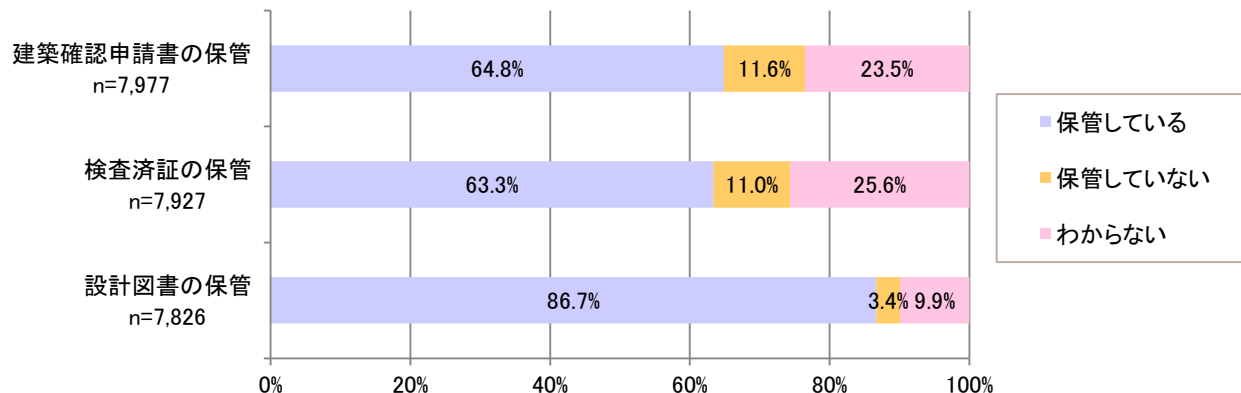
※「不明」を除く

n=1,950

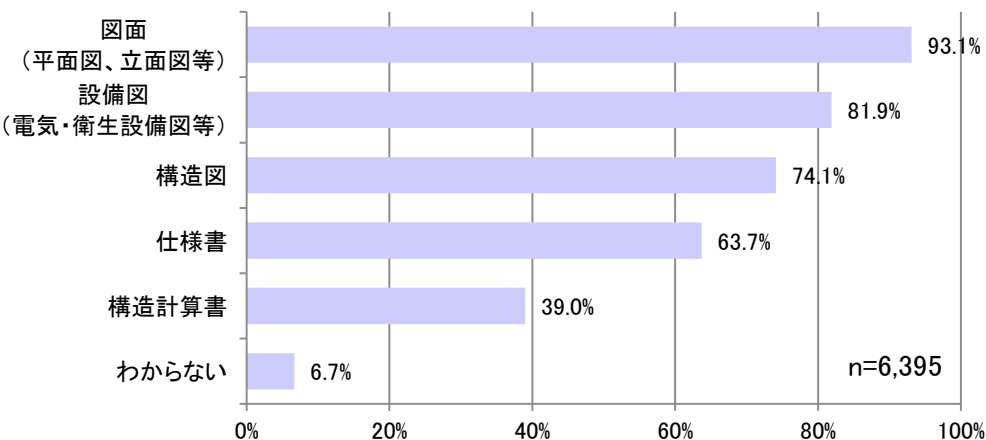
# 設計図書の保管

- ・都のアンケート調査によれば、建築確認申請書や検査済証の保管状況については、4割弱のマンションが「保管していない」「わからない」と回答しており、設計図書に比べ適切に保管されていない傾向にある。
- ・設計図書のうち、構造計算書を保管しているマンションの割合は約4割で、他の設計図書と比べて低くなっている。
- ・設計図書の保管方法は、約9割のマンションが紙による保管である。

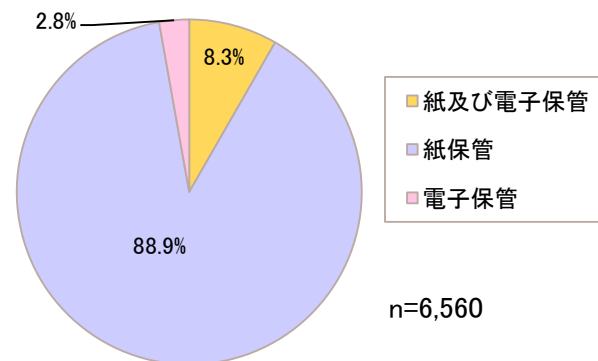
## 【各図書の保管状況】



## 【保管している設計図書の種類】



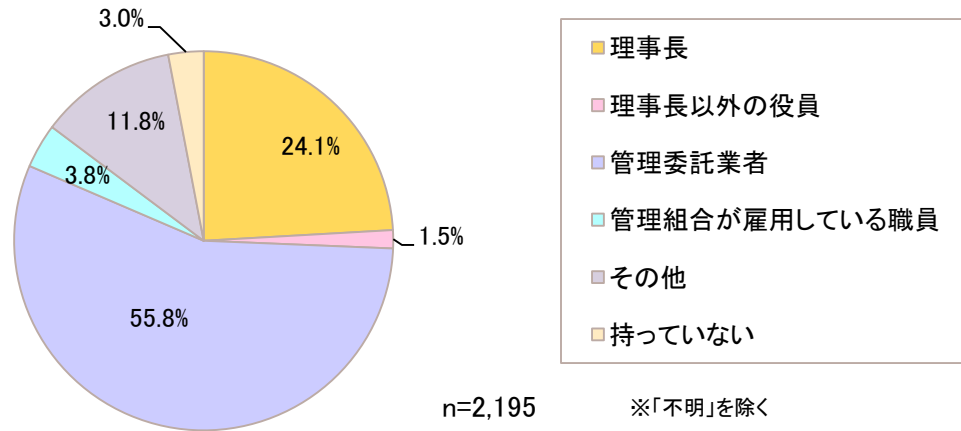
## 【設計図書の保管方法】



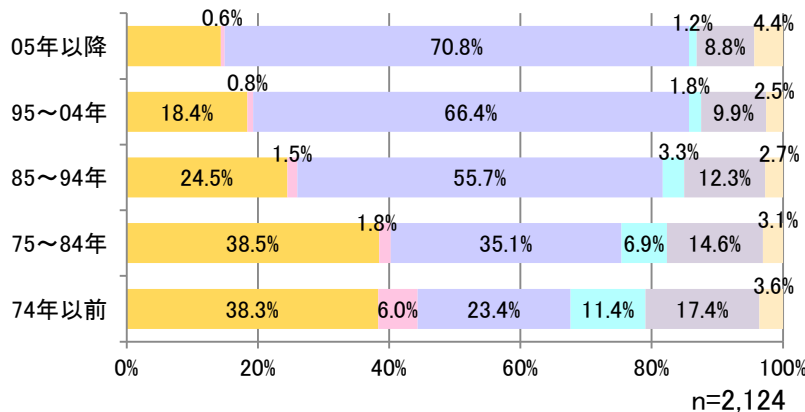
# 修繕履歴の保管状況

- ・国の総合調査によれば、ほとんどのマンションが修繕履歴を保管しており、そのうち6割近くのマンションにおいて、管理委託業者が修繕履歴情報を保管している。
- ・築年数が浅いマンションほど、履歴情報の保管者が管理委託業者である割合が高い。

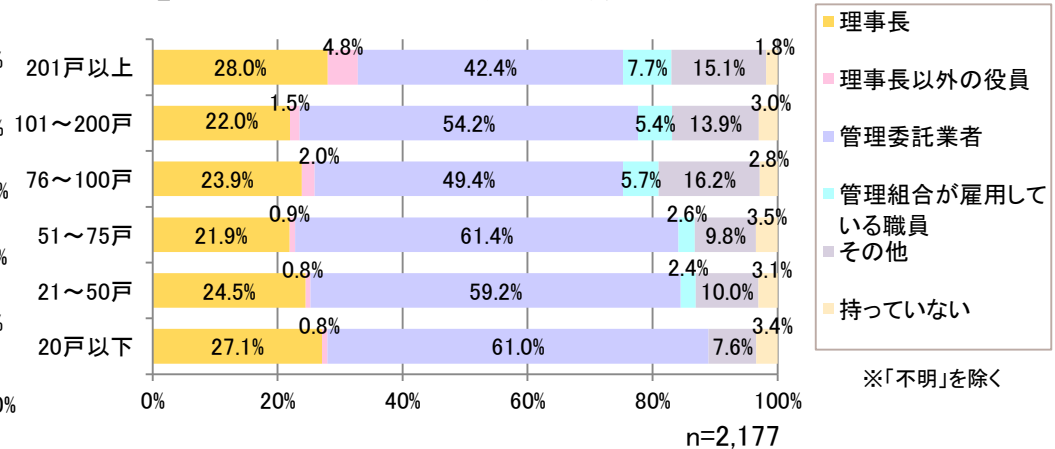
## 【修繕履歴の保管状況】



## 【修繕履歴の保管状況（建築年別）】



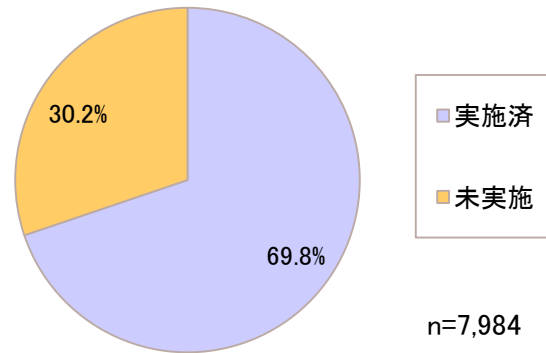
## 【修繕履歴の保管状況（戸数別）】



# 大規模修繕工事の実施状況

- ・ 都のアンケート調査によれば、約3割のマンションが大規模修繕工事を実施していない。
- ・ 建築年別で見ると、築20年以上経過したマンションでは9割以上が大規模改修工事を実施済みである。

## 【大規模修繕工事の実施状況】



## 【大規模修繕工事の実施状況（建築年別）】

